

Com To Text…SPP転送バッチデータファイル出力変換ツール for Windows 10

※手順1と手順2は、1度行えば、次回以降は必要ありません

手順1. データを受信してテキストファイルに書込むツール（以降、ComToTxt）をダウンロードし、ZIPファイルをすべて展開(解凍)します。以下URLからもダウンロードが可能です

<http://www.unitech-japan.co.jp/public/software/ComToText.zip>

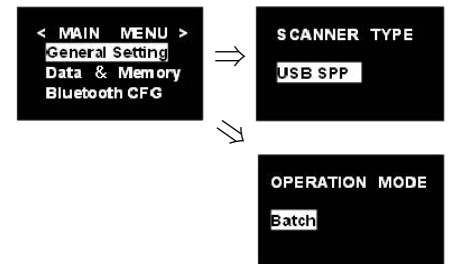
手順2. スキャナ本体側面の[アップボタン]と[ダウンボタン]を同時に押し、[MAIN MENU] より以下の設定を行い、[Exit]で終了します

※MS926Pの場合は、は同時押しを5秒間継続して下さい

[MAIN MENU] → [General Setting] → [Scanner Type] → [USB SPP]

[MAIN MENU] → [General Setting] → [Operation Mode] → [Batch]

その他の設定は任意です

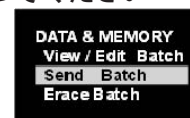


手順3. バーコード読み取り（照合）を行います

※スキャナがWindows 10 PCとUSBケーブルで接続されている場合は、取り外してから次の操作に進んでください

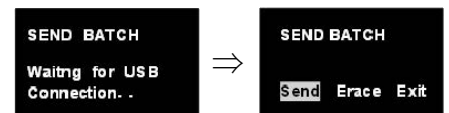
手順4. [MAIN MENU]より以下の操作を行い、バッチデータの送信準備を行ってください

[MAIN MENU] → [Data & Memory] → [Send Batch]

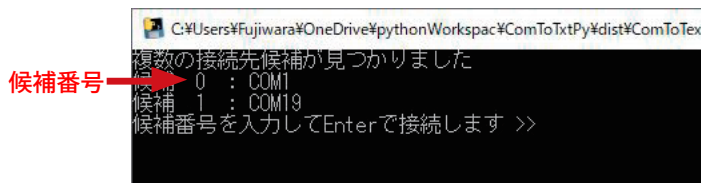


手順5. [Waiting for USB Connection] のメッセージが表示されたら、PCとスキャナをUSBケーブルで接続してください

※接続が成功すると「ピ・ピ・ピ（低・中・高）」と接続音が鳴り、画面に[Send Erase Exit]が表示され、送信待機状態になります



手順6. PC上でComToTxtをダブルクリックし、起動します



手順7. COMの接続先候補が表示されます

1つしか表示されない場合は[0]キーを入力して[Enter]を押下してください

2つ以上表示される場合は、[F4]→[設定]→[デバイス]→[その他のデバイス]→[USBシリアルデバイス (COM??)]のCOM番号と同じ、候補番号(COM番号ではありません)を入力して[Enter]を押下してください

手順8. スキャナの電源がオンの状態で送信待機状態になっていれば、自動的にデータが取得され、ComToTxtアプリが終了します

手順9. ComToTxtアプリが終了したのを確認して、MS916で[Exit]で終了し、USBケーブルを取り外してください
(必要に応じて、[Exit]の前に[Erase]を実行してスキャナメモリ内のデータを消去してください)
取得したデータは、ComToTxtと同じフォルダ内に[日付_時間.txt]のファイル名で保存されます

名前	更新日時	種類	サイズ
2021-12-24_16-03-56.txt	2021/12/24 16:03	テキストドキュメント	1 KB
ComToTxt.exe	2021/12/24 15:04	アプリケーション	7,007 KB